

「愛知県中学校総合体育大会実施上の COVID-19 感染拡大予防ガイドライン」 概要版

＜教職員・生徒・保護者の皆様へ＞令和3年度75回愛知県中学校総合体育大会の実施にあたり、「愛知県中学校総合体育大会実施上の COVID-19 感染拡大予防ガイドライン」を作成しました。県大会ではこのガイドラインに基づき感染対策を講じてまいります。本リーフレットはその概要をまとめたものです。内容を御確認いただき、安全な大会の実施に向けて御理解と御協力をお願いいたします。なお、内容の詳細については各学校に配布されたガイドラインにて御確認ください。また、今後の知見及び感染状況等により、随時見直すことがあり得ることに御留意ください。

大会実施に当たっての感染防止対策に向けた基本的な取組

1 感染源を絶つ

- 大会関係者の健康管理を徹底します。
 - ・「健康観察の流れ」(裏面)に沿って健康観察を行います。
- 風邪の症状(発熱、咳等)がある場合は参加できません。
- 引率者による選手の健康観察を徹底します。

2 感染防止の3つの基本

ア 身体的距離の確保

- 人と人との間隔をできるだけ2m(最低1m)空くようにします。
- 握手、円陣等の実施を制限します。

イ マスクの着用

- 競技実施時を除いたマスクの着用を促します。
- 低酸素症、熱中症予防のためマスクの脱着指導及び給水を励行します。

ウ 手洗い等の徹底

- こまめに手洗い、アルコール等による手指消毒を慣行とします。
- マイタオルの使用を促します。

3 3つの「密」(密閉空間、密集場所、密接場面)の回避

- 無観客で開催します。
- 会場への入場は、大会関係者のみとします。
- 屋内は1時間に2～3回程度、会場のドアや窓を開け換気を行うなどの工夫をします。
- ベンチや食事場所等では選手同士の間隔をとり、対面をさけ、会話は控えるようにします。

4 安全な活動環境等の確保

- 大会関係者は大会前2週間分の行動を記録します。
- 選手の緊急時を想定し、引率者(教員)や学校等と保護者の連絡体制を構築します。
- 各部活動の実態や各競技特性をふまえ、感染防止策を講じます。

＜大会関係者とは＞

- ① 登録選手、大会及び部活動運営上必要とされる部員(最低限の人数とする)
- ② 引率者・監督(教職員)・コーチ(校長により申請された者)
- ③ 大会運営に携わる者(大会役員、審判、会場運営関係者等)

大会の開催方法

- 無観客で開催します。
 - 屋内競技は会場内、屋外についてはエリアを区切り、大会関係者以外立入禁止とします。
- 大会関係者のみで実施します。
- 開会式、閉会式を行わず、表彰も簡素化します。
- ※ 保護者の応援は控えてください。

大会実施時の健康観察と体調不良者発生時の対応

1 入場時、受付時の健康観察

- 大会関係者は、健康観察の流れ(裏面)にそって、事前に健康観察を行います。
- 大会本部は学校同行者体調記録表等の提出内容を確認します。

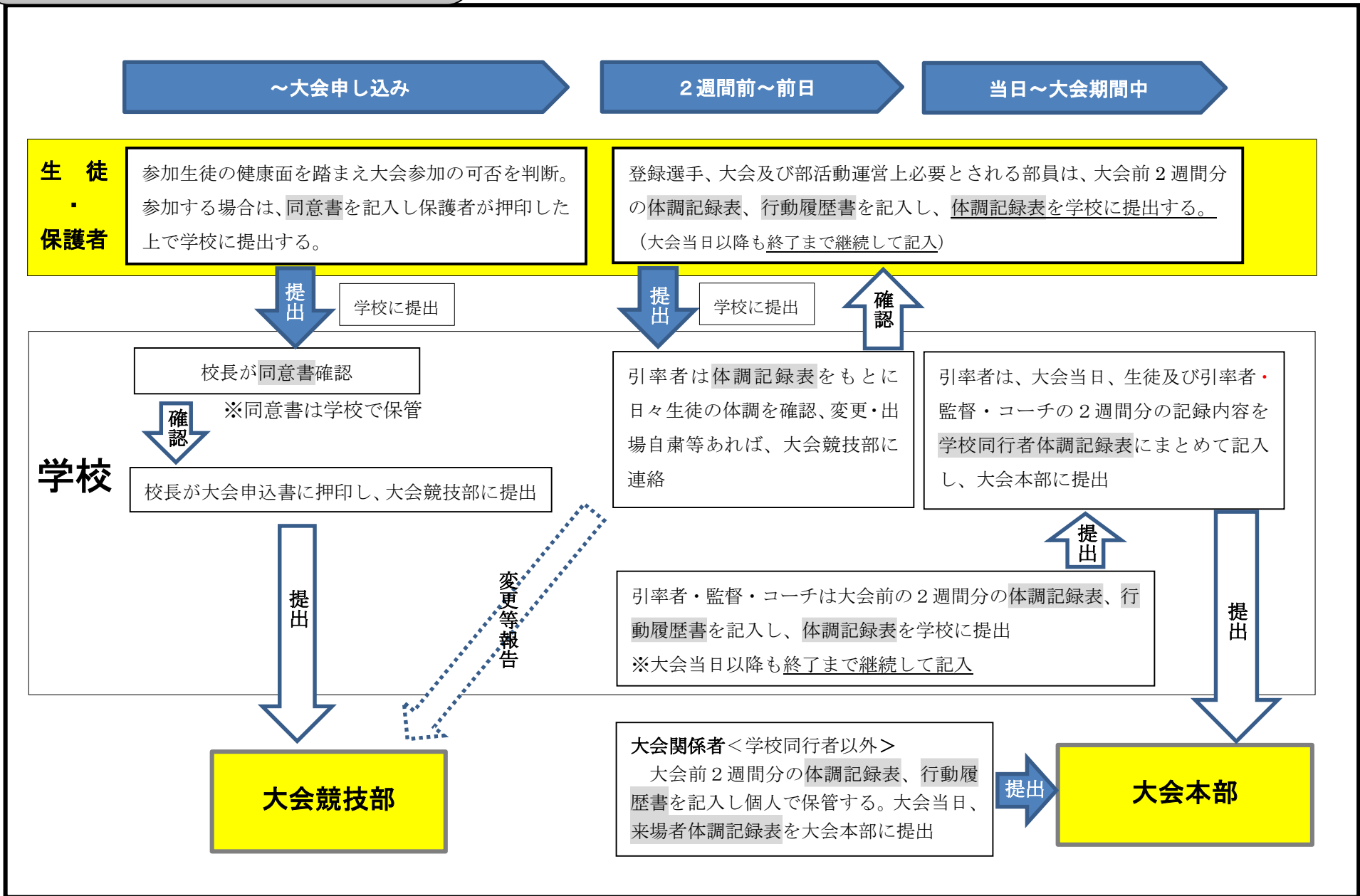
2 入場後、競技会期間中の健康観察

引率者(教員)等は、こまめに選手の体調を確認する声かけを行うなど、集合時から解散時まで選手の健康観察を徹底します。

3 選手等の体調不良を確認した場合

大会救護係や医療機関及び保護者等と連携し、当該選手の体調を確認するとともに、安全に帰宅させるなどの対応をします。

健康観察の流れ（大会関係者）



※行動履歴書は罹患が発生したときに必要となる場合があるため、大会終了後1カ月程度、各自で保管しておくこと。